

平成24年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

平成24年2月27日（月）～28日（火）

	会 派	議員名	発言時間	予定時間
2月27日	宝結会	石倉加代子議員	140分	9:30～11:50
	ユニットF宝塚	伊福 義治議員	120分	13:00～15:00
	公明党議員団	三宅 浩二議員	120分	15:15～17:15
2月28日	日本共産党宝塚市会 議員団	たぶち静子議員	135分	9:30～11:45
	太誠会	多田浩一郎議員	110分	12:45～14:35
	ともに生きる市民の会	大島淡紅子議員	90分	14:50～16:20

※ 議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

平成24年第1回宝塚市議会（定例会） 代表質問一覧表
 平成24年（2012年）2月27日（月）～

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 これからの都市経営 (1) きずなの家事業について</p> <p>2 第5次総合計画の推進について (1) 平成24年度の地域創造会議の具体的な取り組みと今後の展開について (2) 市民との協働のまちづくりを推進する為の、市長(行政)が掲揚すべき活動指針は</p> <p>3 安全、安心のまち宝塚・都市基盤 (1) 急傾斜地崩壊対策事業について (2) 災害対策事業について（東海・東南海地震対応、東日本大震災を踏まえて） (3) 危機管理体制の充実について (4) 大規模盛土造成地調査事業について (5) 常備消防事業増強（救急隊増隊）について (6) （仮称）宝塚北スマートインターチェンジと（仮称）宝塚サービスエリアについて (7) 市上下水道事業について（水源の状況、湯水の状況等） (8) 市上下水道局庁舎等について（今後の取り組み） (9) 阪急小林駅周辺整備事業について</p> <p>4 健康・福祉 (1) 宝塚市立病院について ア 地域医療支援病院の承認をめざして進捗状況 イ 開放病床の設置と登録医制度について ウ 地域連携パスの進捗状況について（脳卒中地域連携パス、がん地域連携パス、大腿骨頸部骨折連携パス） (2) がん等検診事業について (3) 乳幼児等医療費助成事業について (4) きずな収集について (5) 高齢者虐待の現状と対応策について</p> <p>5 教育・子ども・人権</p>

- (1) 児童虐待の現状と対応について
- (2) スクールサポーター・スクールソーシャルワーカーの支援について
- (3) 学校給食を対象とした放射能検査について
- (4) (仮称)花屋敷グラウンドの暫定使用について

6 環境

- (1) 街路灯LED化整備事業
- (2) 宝塚市クリーンセンター
 - ア プラスチック類の分別によるごみの減量について
 - イ 焼却炉延命について
 - ウ 新ごみ処理施設建設に向けた調査について

7 観光・文化・産業

- (1) 宝塚だんじりパレードについて
- (2) 文化の薫るまちづくり研究会について

(宝結会 石倉 加代子 議員)

2 1 市政運営の基本方針について

- (1) 行財政運営の方針
 - ア 市税の減収傾向に対する方策は
 - イ 特に固定資産税にみられる地価下落の原因は、また対策は
 - ウ 社会保障関係の費用が急増しているが対策は
 - エ 公共施設等の更新計画は
 - オ 行政評価委員会や行政評価を予算等へ反映させる仕組み
 - カ 市長が考える行財政運営の選択と集中とは
 - キ 宝塚すみれ墓苑への適切な対応とは
- (2) 協働のまちづくりの推進
 - ア 協働の指針とは
 - イ 協働のまちづくりを遂行するための職員の意識改革とは

2 平成24年度予算に関する主要な施策について

- (1) これからの都市経営
 - ア 新たな地域の居場所づくりと自治会やコミュニティとの関係は
 - イ 組織における高能率の体制とは
 - ウ 現場へ出かけ市民との対話により課題解決を図る職場風土を作るとは
 - エ 職員の着服事件が二度と起きないようにコンプライアンス対策を

(2) 安全・都市基盤

- ア 今まで取り組んできた「あんしん防災システム」と防災対策の関係は
- イ 公共下水道事業のあり方と今後の経営は

(3) 健康・福祉

- ア 急増する社会保障関係の費用と今回の健康・福祉施策をどう考えるか
- イ 宝塚市立病院改革プランの進捗状況と達成の見込みは
- ウ シンシアを「支え合いのまち宝塚」のシンボルにする意義とは

(4) 教育・子ども・人権

- ア 幼小中の連携は
- イ 「確かな学力」を定着させ、さらに伸ばしていくための具体的施策は
- ウ 配慮の必要な子どもたちに対する支援の状況は
- エ 教育環境の格差是正状況は
- オ 子どもの人権を守る取り組みは
- カ 子育てしやすいまちづくりとは（全国でトップクラスの保育料、育成料をどう考えるか）
- キ 学校給食の放射能検査の範囲や方法は妥当か
- ク 米飯自校炊飯の十分な検証はできたのか
- ケ 旧伊藤忠（仮称）花屋敷グラウンドの整備は行わないのか

(5) 環境

- ア 今の宝塚市に本当に新エネルギー推進のための組織が必要なのか
- イ 市長は景観行政団体になって何がしたいのか
- ウ 宝塚市は公園が少ないが今後どうしていくのか

(6) 観光・文化・産業

- ア 市内産業の振興は「企業活動支援事業補助金」を創設するだけで良いのか
- イ 地元業者を育成する観点での入札制度をどう考えるか

(ユニットF宝塚 伊福 義治 議員)

3 1 市政運営の基本方針

(1) 友好都市のあり方について

- ア きずなネットワークとは具体的な施策として考えているのか

2 これからの都市経営

(1) 公共施設の本市に相応しいマネジメント手法の導入検討について

- ア いつまでに、どの組織が検討するのか

(2) 組織について

ア 事務処理の簡素化、少数精鋭、高能率とは

3 安全・都市基盤

(1) 危機管理室の組織充実について

ア 危機管理室の設置目的を見直すのか

(2) 防災リーダーの養成について

ア 市独自に養成体制を作るのか

イ 防災リーダーの役割は

(3) 学校園や地域における防災訓練や防災講習会の拡充について

(4) 新たな防災マップ作成について

ア 地域の意見をどう反映するのか

(5) 災害時に避難所となる施設の耐震化、バリアフリー化などの環境整備について

ア 学校における体育館整備以外の防災設備の設置は

(6) 大規模盛土の実態把握について

ア 調査後どうするのか

(7) 平成25年度からの救急隊増隊について

(8) (仮称)宝塚サービスエリアについて

ア 関係者の方々とともに知恵を出し合い協議を進めるとあるが、具体的にどう取り組むのか

(9) 上下水道施設の長寿命化、耐震化について

ア 具体的なスケジュール、予算規模

(10) 上下水道局庁舎の建て替えの検討について

ア 具体的なスケジュール、予算規模

(11) 水道基本料金体系の見直しについて

4 健康・福祉

(1) 乳幼児健康診査の10か月児健康診査の実施について

ア 健康診査の内容

(2) 市立病院における、地域医療支援病院の承認に向けた取り組みについて

ア 地域医療支援病院の承認のメリットとデメリット

(3) 介護サービスを受けている利用者の、苦情窓口の一本化について

(4) (仮称)権利擁護支援センターの設置について

ア 業務委託先は

イ 既存事業との整合性はどうか

5 教育・子ども・人権

- (1) 「多岐にわたる課題の解決に向け、組織一丸となり取り組んでまいります。」とあるがこの組織とはどこのことか、具体的な取り組みは
- (2) 米飯自校炊飯の5校実施について
- (3) 魅力ある図書館づくり、文化財の確実な保全、スポーツ施設の整備、市長部局に事務委任すべきではないか
- (4) 旧三井物産グラウンドの使用について
- (5) (仮称)花屋敷グラウンドの暫定使用について
- (6) 子ども委員会事業について
 - ア 委員会の概要

6 環境

- (1) 新エネルギー推進について
 - ア なぜ課を新設するのか、現状の組織のままでは無理なのか
- (2) 新ごみ処理施設調査研究と、延命化のための施設改修について
 - ア 延命化にも限界がある、なぜ新ごみ処理施設に取り組まないのか
- (3) 宝塚すみれ墓苑の事業計画の見直しについて
 - ア 見直しの方向性

7 観光・文化・産業

- (1) 観光集客戦略について
 - ア 具体的に企画立案するのはどこなのか
- (2) 宝塚市文化振興に関する条例検討委員会について
 - ア 委員の構成、選任について
- (3) 企業活動支援事業補助金の創設について
 - ア 具体的な内容は

(公明党議員団 三宅 浩二 議員)

- | | |
|---|--|
| 4 | <p>1 国の悪政（税と社会保障の一体改革）から市民の暮らしを守る地方自治体として社会保障の問題をどうとらえているのか</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 福祉・医療、社会保障を最優先に <ul style="list-style-type: none"> ア 医療制度について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 国民健康保険制度 <ul style="list-style-type: none"> a 国保税の引き下げについて b 減免制度の充実 (イ) 後期高齢者医療制度 イ 高齢者・障がい者施策の充実 |
|---|--|

- (ア) 介護保険
 - a 高齢者のくらはは守られているのか
 - b 年金支給の実態をつかんでいるのか
 - c 特別養護老人ホーム待機者への対応は

- (イ) 障がい者
 - 応益負担の廃止

ウ 市立病院の充実を

- (ア) 平成21年3月に策定した「宝塚市立病院改革プラン」経営改善の取り組み
 - (イ) 「診療報酬改定」に伴い影響は
 - (ウ) 産婦人科再開
 - (エ) 救急医療の充実など
 - (オ) 院外処方について

エ 健康について

- (ア) 「健康都市宣言」について
- (イ) 健康づくりと予防医療の取り組み
- (ウ) 特定健診について

オ 安心の子育て社会を目指して

- (ア) 子どもの医療費無料化の拡大を
- (イ) 「子ども・子育て」新システムについて、国の責任放棄を許さない
- (ウ) 保育料の引き下げと減免制度の充実について（申告での38万円控除について）
- (エ) 西谷認定こども園について
- (オ) 就学援助の充実

2 教育について

- (1) 高等学校通学区について
 - ア 実施されてから複数志願の検証について
 - イ 通学区が16学区から5学区に再編されることについての対応は
- (2) 小学校プール開放事業について

3 地域活性化を目指し、産業振興の取り組み

- (1) TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）反対
- (2) 住宅リフォーム助成制度
- (3) 公契約条例の制定を
- (4) 小規模工事等登録制度
- (5) 農業振興の取り組み
- (6) 武田尾駅の環境整備について

	<p>4 脱原発・自然エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 原発と放射能について (2) 宝塚市でどれだけ自然エネルギーの資源があるのか (3) 自然エネルギービジョン (4) 住宅用太陽光発電システム設置補助金を (5) 再生可能エネルギー導入推進事業について <p>5 東日本大震災の支援活動について</p> <p>6 安全・安心・防災に強いまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 河川・土砂崩れ等危険箇所の総点検を (2) ハザードマップ・防災マップの作成について (3) 地域防災計画について <p style="text-align: right;">(日本共産党宝塚市会議員団 たぶち 静子 議員)</p>
<p>5</p>	<p>1 予算配分のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 次年度以降を見据えた編成になっているか (2) 本市が抱える諸課題に対処する編成となっているか <p>2 組織のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 行財政改革に対するトップの決意について (2) 市としての被災地支援の取り組み内容について (3) 本市が抱える諸課題に対処する組織体制や組織運用となっているか <p style="text-align: right;">(太誠会 多田 浩一郎 議員)</p>
<p>6</p>	<p>1 市政運営の基本方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「引き続き『命を大切にする、支えあいのまちに』をめざして」の「きずなネットワーク」の具体的構想は (2) 「行財政運営の方針」には、「『宝塚市行財政運営アクションプラン』を着実に実行」とあり、「『行政評価委員会』を新設」とある <ul style="list-style-type: none"> ア 導入の目的は何か イ 委員会の構成はどうされるのか ウ 行政評価の流れや時期はどうされるのか (3) 協働のまちづくり推進のための「協働の指針」策定に向けて今後のスキームは

2 主要施策について

- (1) 「職員が現場へ出かけ、市民との対話により問題解決を図る職場風土を作る」
具体策は
- (2) 市立病院が信頼される地域の中核病院をめざして来られたこの間の客観的検証
は
また、今後「開放病床の設置」や「登録医制度」により、病院が地域でめざす
姿・役割は
- (3) 幼・保・小・中連携教育の現状と今後は
- (4) 拡充される「スクールサポーター事業」「スクールソーシャルワーカー配置」
のこの間の検証結果は
- (5) 幼稚園での預かり保育におけるキッズサポーターの役割・身分は
- (6) 「出かける公民館事業」の具体的な展開及び期待されるものは
- (7) 病後児保育のこれまでの検証と今後の運営は
- (8) 今後の保育所運営における建て替え等の計画と、公立保育所の役割をどう考
えるか
- (9) ごみ焼却施設建て替えに向けた議論は、いつどの場でなされるのか
- (10) 「宝塚ブランド発信事業」の進捗状況、及び今後の展開は

(ともに生きる市民の会 大島 淡紅子 議員)